

地域防災力の要として…
あなたの“たいせつ”を守る



寒さ厳しい中、自治会内の巡回を実施(年末特別警戒時)



地域活動とコラボ

多くの市民の皆さんに
議会を身近に感じてもら
うため、今号の表紙写真
は、米原市消防団伊吹方
面隊伊吹第2分団上野班
の皆さんにご協力いただ
きました。



コロナ禍により、出動人数を制限

上野班は、班員16人
で、月1回の夜警、自治会
の防災訓練、11月の3日
間連続の夜警、12月の年
末特別警戒などを平時の
活動として、実施してお
られます。

活動を通じて、地元で仕
事をしていない年代を
越えたつながりができ、地
域の関係性が深くなる
とのお言葉が印象的でした。

【討論】5ページ

【委員会審査報告】9ページ

醒井水の宿駅えきの議案を否決

公の施設の指定管理者の指定

臨時会
正副議長選挙の結果報告
議長に松宮信幸
副議長に矢野邦昭
(臨時議会については3ページへ)

¥

補正予算

米原ガンバレ!
ふるさと応援寄付基金積立
臨時会・第4回定例会
増額補正

総額約3億5千万円

(委員会報告は7ページ)

まちのリアル(現実)をあなたと共有
人口変動カウンター

62号発行月
10月38,614人

63号発行月
1月38,525人

3か月
間で

89人

減少

就任と年頭の ごあいさつ

令和2年
第2回臨時会
において、
議長、副議長
が選出されま
した。

議員一丸とな
り、議会の使
命と責任を果
たします。

議長



松宮 信幸

新年あけましておめでとうございま
す。

昨年の臨時会におきまして、議員の皆
さまのご推挙により議長に就任しまし
た松宮信幸でございます。

令和2年は、新型コロナウイルス感染
症禍で、市民生活への負担が増大する
中、スピード感を持ちつつ、執行部から
提出される議案等を適切に精査するた
め、5月に臨時会を開催するなどの新た
な対応を行いました。

本年は、議員任期の最終年にあたり、
限られた時間の中で、子育て支援や定住
促進といった人口減少対策、米原駅東口
のまちづくり事業の促進のほか、ポスト
コロナ時代を見据えた新たな市民生活
の確立など、米原市が抱える多くの問題
に真摯に取り組めます。

また、議会が一丸となって議会改革に
取り組み、市民生活・福祉の向上、市政
の発展という、議会の使命と責任を果た
す1年にしていきたいと思っております。
本年も、皆さまの一層のご指導、ご支
援を賜りますようお願い申し上げます。

市民の意見を
聞き、市民とこ
もに未来への展
望を開きます。

副議長



矢野 邦昭

新年あけましておめでとうございます。
11月の臨時会におきまして、副議長に
就任いたしました矢野邦昭でございます。

昨年は、コロナ禍にあつて苦しんでい
る方々への、市内を中心とした事業者、
団体、個人等の皆さまからの力強いご支
援や、それぞれの分野における創意工夫
をこらした活動に当市の明るい未来を
予見した年でもありました。

本年は、統合庁舎完成や東口まちづく
り事業の推進により米原駅周辺のにぎ
わいが創出され、合併効果をしっかりと
発揮して、市全域が豊かになることが期
待される年です。そのためにも、まず目
前のコロナ禍や少子高齢化等の難題を
乗り越え、いかに展望を開くかが問われ
ています。

このような時だからこそ、「議会とは、
多くの市民の意見を聞き議論する場」で
あるという原点に立ち返る必要があります。
議長を先頭として、まずは徹底討
議を行い、十分に確実なチェック機能や
政策提案機能を万全に果たしていく所
存です。

忙しいあなたへ

ほぼ2分でわかる!

11月臨時会ハイライト

長 拳 議 副 正 選

正副議長選挙が行われ

議長に 松宮 信幸

副議長に 矢野 邦昭

が選ばれました

予算常任委員会 委員長

今中 力松 ↓ 矢野 邦昭

市統合庁舎建設に関する特別委員会 委員長

松宮 信幸 ↓ 鰐田 明

選挙結果により一部委員会の委員長に変更がありました。

職員業務用 タブレットパソコン 390台等

約8千万円の財産の取得を



市統合庁舎整備事業 にかかる設計・施工契約の増額 約9千万円
(変更後総額約43億8千万円)による変更契約の締結について



補正予算

米原ガンバレ!ふるさと応援寄付基金積立 1億3千万円 増額
ふるさと納税事業 寄付金の増加に伴い 消耗品費等、6千万円を増額

令和2年第2回臨時会の会期は11月6日の1日間と決定

議決結果一覧

●第2回臨時会 全員賛成で原案のとおり可決した案件

議案審査を付託された委員会
【総教】総務教育 【予算】予算

件名	付託先	議決結果
議案第82号 令和2年度米原市一般会計補正予算（第8号）	【予算】	
議案第83号 工事請負契約の変更について（米原市統合庁舎整備事業）	【総教】	
議案第84号 財産の取得について（情報系パソコン（200 台））		
議案第85号 財産の取得について（情報系パソコン（190 台））		
同意第28号 米原市監査委員の選任について		

でわかる! ハイライト

“我がまちのために!” 私は執行部に
ここが聞きたい 一般質問



⑧
⑬



①
⑦

録画配信
一般質問

令和2年第4回定例会の会期は11月27日から12月21日までの25日間

主な補正予算 ふるさと応援寄付基金積立(1億2千万円) 応援寄付金関連経費(約5900万円)

小中学校への空気清浄機等配備(約1200万円) ひとり親世帯臨時特別給付金・応援金(約1200万円)

公民館等トイレ改修(約3700万円) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保(約1200万円)

市内の保健センターを 山東地域のルッチプラザ内施設に集約する 条例改正を

可決 P8

統合庁舎の供用開始に伴い 支所(山東)・出張所(伊吹・近江)を設置する条例改正を

可決 P7

① ボランティア団体が無料で
使用できる部屋の整備・確保
西堀幸

◀ P10

② コロナ禍の学校授業への影響
PCR検査について
中川松雄

◀ P11

③ 可燃ごみ完全週2日収集へ
伊吹山テレビの学力補充動画配信
磯谷晃

◀ P12

④ 人権問題の認識と所見について
ドメスティック・バイオレンス
鰐田明

◀ P13

⑤ 市住民投票条例の現況
米原駅東口まちづくりと統合庁舎
後藤英樹

◀ P14

⑥ 学校図書館の図書の拡充
保育所等の感染対策と運営計画
山脇正孝

◀ P15

⑦ コロナ禍における学校教育
社会教育の充実について
鹿取和幸

◀ P16

⑧ まいちゃんバス・まいちゃん号
身体障がい者の生活支援
澤井明美

◀ P17

⑨ 林道改良工事完成を見据えた
伊吹山3号目の観光開発の展望
今中力松

◀ P18

⑩ 緊急浚渫推進事業について
鳥獣害総合対策支援事業について
田中眞示

◀ P19

⑪ 食品ロス削減推進法について
滋賀県一子育てしやすいまち
細野正行

◀ P20

⑫ 学校図書館のデジタル化
全国農地ナビの課題と利用促進
北村喜代隆

◀ P21

⑬ 詐欺事件の撲滅について
GOTOトラベル後のビワイチ
中川雅史

◀ P22

本定例会では、新型コロナウイルス対策の
ため、一般質問の時間を一人20分間とする
よう申し合わせました(通常30分間)。

忙しいあなたへ

ほぼ5分 12月定例会

公共施設指定管理者の指定

地域包括ケアセンターいぶき	（公社）地域医療振興協会	期間5年
グリーンパーク山東	奥伊吹観光（株）	期間1年
近江母の郷文化センター	（特非）いきいきおうみ	期間1年
近江母の郷コミュニティハウス	（公社）米原市シルバー人材センター	期間3年
山東学びあいステーション・山東グラウンド・市民体育館	（特非）カモンスポーツクラブ	期間5年
米原学びあいステーション	（特非）FIELD	期間5年
近江学びあいステーション・近江グラウンド		
米原野球場・すばく米原・息郷体育館	（特非）MOSスポーツクラブ	期間5年

◀ P7

◀ P7

衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣等に提出
「防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書案」総員賛成で

（可決）

◀ P9

クローズ
アップ討論
クロ討

醒井水の宿駅の指定管理者の指定

賛否が分かれ賛成6人反対11人の賛成少数で

（否決）

◀ P9

【原案に賛成討論】吉田 周一郎 議員

今後の在り方は、3年度から始まる公共施設等総合管理計画の見直しで決定すべきである。

地域振興の施設で、慎重な判断を要す。そのため、5年間の指定管理期間は妥当で、利用客の減少対策の団体客見直し等にも期間を要する。

指定管理料は閑散期に計画的な閉館を行う等により削減できることを申し添え、原案に賛成する。

【原案に反対討論】磯谷 晃 議員

市の公共施設再編計画等において、譲渡または貸し付け等の転用方針が示されているなか、先の委員会では、市当局は「5年間ありきでの整理はダメ」と言いながら指定期間を5年としたこと、これに係る経費を3倍強としたことについて、地方自治法に規定する指定管理の趣旨から外れており、到底承服できるものではありません。

議決結果一覧 ●第4回定例会 全員賛成で原案のとおり可決した案件

番号	件名	付託先
意見書第2号	防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書案	
議案第86号	令和2年度米原市一般会計補正予算（第9号）	【予算】
議案第87号	令和2年度米原市一般会計補正予算（第10号）	
議案第88号	令和2年度米原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	
議案第89号	令和2年度米原市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	
議案第90号	令和2年度米原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	
議案第91号	令和2年度米原市水道事業会計補正予算（第2号）	
議案第92号	令和2年度米原市下水道事業会計補正予算（第3号）	
議案第93号	米原市米原げんきステーション条例の廃止	【健福】
議案第94号	米原市事務分掌条例の一部を改正する条例	【総教】
議案第95号	米原市市民自治センター設置条例の一部を改正する条例	
議案第96号	米原市付属機関設置条例の一部を改正する条例	
議案第97号	米原市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	
議案第99号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の施行に伴う米原市固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例	
議案第100号	米原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	【健福】
議案第101号	米原市地域福祉センター条例の一部を改正する条例	
議案第102号	米原市保健センター条例の一部を改正する条例	
議案第103号	グリーンパーク山東条例および米原市近江母の郷文化センター条例の一部を改正する条例	【産建】
議案第104号	米原市駐車場条例の一部を改正する条例	
議案第105号	公の施設における指定管理者の指定（米原市地域包括ケアセンターいぶき）	【健福】
議案第106号	公の施設における指定管理者の指定（グリーンパーク山東）	【産建】
議案第108号	公の施設における指定管理者の指定（米原市近江母の郷文化センター）	
議案第109号	公の施設における指定管理者の指定（米原市近江母の郷コミュニティハウス）	【総教】
議案第110号	公の施設における指定管理者の指定（米原市山東学びあいステーション、米原市山東グラウンドおよび米原市民体育館）	
議案第111号	公の施設における指定管理者の指定（米原市米原学びあいステーション）	
議案第113号	公の施設における指定管理者の指定（米原市米原野球場、米原市すばく米原および米原市息郷体育館）	
議案第114号	財産の貸付け（旧米原市立東草野小中学校敷地および校舎等）	
議案第115号	財産の貸付け（米原市山東健康福祉センター（デイサービスセンター））	【健福】
議案第116号	財産の貸付け（米原市米原地域福祉センター ゆめホール（デイサービスセンター））	
議案第117号	財産の貸付け（米原市近江地域福祉センター やすらぎハウス（デイサービスセンター））	
議案第118号	財産の貸付け（米原市伊吹健康プラザ愛らんど（デイサービスセンター））	
議案第119号	財産の貸付け（米原市西部デイサービスセンター敷地） 議案第120号 財産の譲渡（米原市西部デイサービスセンター）	
議案第121号	令和2年度米原市一般会計補正予算（第11号）	【予算】
議案第122号	財産の取得（統合庁舎収納書架一式） 議案第123号 財産の取得（統合庁舎事務用机類一式）	【総教】
議案第124号	財産の取得（統合庁舎カウンター、収納書架一式） 議案第125号 財産の取得（統合庁舎事務椅子等一式）	
議案第126号	財産の取得（統合庁舎会議用机、椅子等一式） 議案第127号 財産の取得（統合庁舎応接家具、ロッカー等一式）	

●賛否が分かれた案件

議案	付託委員会	討論件数	採決結果	政策研究会 マイバラ					創政クラブ					清風クラブ				新風クラブ		無会派	
				西堀	中川雅	堀江	山本	吉田	今中	澤井	中川松	北村	松宮	礪谷	田中	矢野	鐺田	鹿取	後藤	細野	山脇
議案第98号 米原市職員の給与に関する条例および米原市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	総教	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第107号 公の施設における指定管理者の指定（米原市醒井水の宿駅）	産建	2	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	○
議案第112号 公の施設における指定管理者の指定（米原市近江学びあいステーションおよび米原市近江グラウンド）	総教	0	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	／	○	○	○	○	×	×	×	○

【表示】賛成者は「○」とし、反対者は「×」としています。議長は採決に加わらないため、斜線「／」としています。

総務教育常任委員会

予算常任委員会 総務教育分科会

報告します！

委員長・分科会長 磯谷 晃
副委員長・副分科会長 山脇 正孝
委員 矢野 邦昭、中川 雅史
堀江 一三、北村 喜代隆

加湿機能付き

空気清浄機小中学校へ配備

補正予算

◎一般会計（9号）

問 加湿機能付き空気清浄機を各小中学校へ

配備されるにつき、全
ての教室に導入するの
か。

答 特別支援学級を含
む普通教室全てに配備
しますが、特別教室は
含まれていません。

◎一般会計（10号）

問 IP電話の導入で
山東支所の経費がどの
程度、安価になるのか。

答 基本料金でおおよ
そ2割程度、通話料金
で若干安くなります。

問 息長小学校の給食

条例関係

◎米原市市民自治セン
ター設置条例の一部を
改正する条例について

問 近江、伊吹の現庁
舎を出張所として当面
の間、使用するとする
も、今後の方針はどう
か。

答 平成29年に策定し
ました米原市庁舎等整
備基本計画では、耐震
性、施設維持管理の問
題から、その両庁舎は
廃止、解体を基本とし
ています。現時点で決
まったものではありません
が、今後統合庁舎完
成後、近江、伊吹庁舎を
暫定使用するなかで、
人の動き等を見定めな
がら検討しなければな
らないと考えています。

◎米原市付属機関設置
条例の一部を改正する
条例について

問 米原市観光施設P
F―事業者選定審査委
員会の構成について、
弁護士等のうち「等」は

どのような方を指すの
か。

答 幅広く専門的な有
識者に参画いただくと
いう趣旨で「等」として
いますが、現時点で担
当部署が想定している
ものとしては、弁護士
も含め、公認会計士、税
理士、司法書士などの
有識者で、今後人選に
向け検討します。

◎公の施設における指
定管理者の指定につい
て（米原市近江母の郷
コミュニティハウス）

問 坂田駅での自動券
売機の管理について、
西日本旅客鉄道会社か
らの手数料はいくらか。
答 元年度の実績です
が、149万2千円です。

◎公の施設における指
定管理者の指定につい
て（米原市近江学びあ
いステーションおよび
米原市近江グラウンド）

問 放課後児童クラブ
の運営主体が、数年の
間に公設、民設、また公

設と目まぐるしく変わ
り、その受託団体もし
くは運営団体と、今回
指定管理を受けようと
する団体は同一だ。指
定管理者選定委員会の
団体の評価では、話題
になったのか。

答 審査の対象となっ
ていません。話題にも
上がっていません。

問 公の施設における
指定管理が、全般的に
形骸化していないか。

答 募集の出し方、仕
様書の内容、協定の仕
方、制度設計等以前か
らのことをかなり踏襲
しています。今回、各
種のご指摘をいただき
ました。改善すべき点
等につままして、研究
検討していきます。

◎財産の貸付けについ
て（旧米原市立東草野
小中学校敷地および校
舎等）

問 無償貸付けとする
理由はなにか。
答 主に次の3点から
10年の無償貸付けとし

ました。「地域活性化
への寄与への期待」「国
庫補助金への返還対応」
「施設修繕への対応」で
す。

問 初期投資は、どの
程度されるのか。

答 あくまでも概算で
すが設計費用に1千万
円、施設改修費用に1
億円と予定されていま
す。

討論・採決結果

以上、慎重審査の結
果、付託を受けた議案
のうち、補正予算は、賛
否の確認を行い、公の
施設における指定管理
者の指定について（米
原市近江学びあいス
テーションおよび米原
市近江グラウンド）の
議案は賛成多数で、そ
の他の議案は、総員賛
成により、可決すべき
ものと決しました。

報告します！

健康福祉常任委員会

予算常任委員会 健康福祉分科会

委員長・分科会長 鹿取 和幸
副委員長・副分科会長 澤井 明美
委員 後藤 英樹、西堀 幸、
中川 松雄、山本 克巳

後期高齢者医療事業の充実と

保育の充実について

補正予算

◎一般会計

○デザイナーズ施設無償貸付・譲渡関係

問 補正予算に施設の修繕費が上がっていないが、財産の貸付・譲渡の際、完璧な状態でお渡しできるのか。

答 6月補正で各施設の修繕が必要などところと備品について対応しています。順次、本年度中に改修、修繕等を行っていく予定です。

○認定こども園関係

問 近隣のまいばら認定こども園に入園したいが、おうみ認定こども

も園に行かざるを得ないなど、なかなか希望通りに通園できない場合がある。

本年度と昨年度で、判断基準に何か変更した部分はあるのか。

答 小学校への入学をひかえている3〜5歳が自らの小学校区内の園に就園する場合や、すでに在園している乳幼児について、一定の加点をするということに本年度から変更しました。

◎特別会計

○介護保険事業関係

問 地域支援事業費の介護予防関連の職員の

人事院勧告に基づく期末手当の減額は理解できる。

しかし、介護に従事された方は、3密を度外視して従事されている状況もある。せめて何か金券、報奨金といったものをお渡しするといった検討は全くされていないのか。

答 全体的なものとして、国から慰労金が支出されます。

市の職員では、ケアマネジャーの事務を担っている指定介護予防支援事業所の職員が支援金の対象になりますので、慰労金を申請する予定です。



◎認知症初期集中支援チーム運営事業関係

問 認知症初期集中支援チーム運営事業をするということで、債務負担行為の補正をされる。

地域型地域包括支援センター運営事業1億8300万円の内、5100万円分は介護保険事業会計で、残りは一般会計で実施するということである。

一般会計では、他にどのような事業があるのか、また総額については。

答 現在、来年度の当初予算の編成中で、障がい、子ども、生活困窮の事業のうち、相談支援、地域づくりの事業等で、精査している段階です。

最も高額な事業は、この地域包括支援センターですが、総額は現段階では把握できていません。

条例関係

◎米原市保健センター条例の一部を改正する条例について

問 米原市保健センター条例の一部を改正する条例について、市内の保健センターを山東地域のルッチプラザ内施設に集約するという趣旨である。

近江、米原地域に臨時にでも保健センターを設置することについて、継続的に努力する

という理解でよいのか。

答 乳幼児健診等の事業が実施できる設備等がととのった施設であれば、実施が可能であると考えています。

採決結果

以上、慎重審査の結果、付託を受けた議案のうち、補正予算は賛否の確認を行い、その他の議案は、総員賛成で可決すべきものと決しました。



ルッチプラザ内の保健センター
(衛生面に配慮した土足禁止化、フラット化等の改修を実施)

報告します！

産業建設常任委員会

予算常任委員会 産業建設分科会

委員長・分科会長 細野 正行
副委員長・副分科会長 田中 眞示
委員 松宮 信幸、今中 力松、
吉田 周一郎、鰐田 明

公園遊具設置工事の増額

指定管理料の増額と選定の疑問

補正予算

◎一般会計

問 遊具の補正が、増額された要因は何か。

答 当初想定していたメーカーが、本年度も、次年度も遊具の納入が難しい状況を確認しました。その結果、他のメーカー数社の見積もりに基づいて積算をしながらしたところ予算が不足したものです。

問 遊具の予算の繰り越しですが、未契約繰越か、それとも契約をして繰り越すのか。

答 すぐに入札を準備し、年度内には契約し

て繰り越します。



問 醒井水の宿駅[※]の指定管理事業だが、3年度から7年度までの期間で、3563万円余りの増額の内訳は。

答 指定管理料は、過去3年間の現指定管理者の実績を踏まえ算定した結果、利用料金収入等が減少しているこ

と等により、増額になりました。

問 醒井水の宿駅[※]の債務負担について、赤字が続くなら1・2年目で検討し、3年目で見直しとすれば、指定管理料の圧縮につながるのではないか。

答 事業を、市が提示して、今後どのように変えていくのか大きな課題であると思います。指定管理者制度を導入して何年も経っていきま

近江長岡駅前の駐車場

◎条例の改正

問 この駐車場の料金徴収について、どのように管理するのか。醒ケ井駅と同じ形態か。

答 醒ケ井駅とは異なり、近江長岡駅はゲートバーがない形で、精算機のみを置く形です。

問 一カ月フリーの駐車は何台想定しているのか。

答 今回、区画数が29区画で、近江長岡駅前駐車場でのフリー駐車は5台程度を考えています。

醒井水の宿駅[※]の指定管理の選定の在り方についての議論

問 候補者選定の点数について格差がついているが、どの様に判断されたのか。

答 プレゼンテーション等を審査し、選定委員会では総合的に判断された結果です。

問 候補者の経営能力に関してはどうのように判断したのか。

答 審査の内容については非公表となっております。審査の中で、経営状況を判断いただける委員を含め、選定委員会にて総合的に判断されました。

問 指定管理者の候補者の住所と水の宿駅[※]の住所が同じになっているが、疑念はないのか。

答 施設住所と法人住所が同一になっていることに対しての疑念かと理解しております。

一企業が公共施設の一部分を利用してと解釈される可能性もあり、事業者に対して法人の所在地を公共施設内に置かないよう説明する必要があると考えています。

この現状を知り、大変遺憾なことだと思っております。当然あつてはならないと思います。



醒井水の宿駅[※]

意見書案

◎防災・減災、国土強靱化対策の推進を求め

る意見書案

近年、全国各地で大規模自然災害が相次ぐ中、その激甚化が懸念されている。このため国では、2年度までを実施期間とする「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を策定し、予算を大幅に増額することにより、地方とともに集中的な対策に取り組んでいる。引き続き3年度以降も必要な措置を講じられるよう強く求める。

採決結果

以上、慎重審査の結果、付託を受けた議案のうち、補正予算は賛否の確認を行い、公の施設における指定管理者の指定について（米原市醒井水の宿駅[※]）は、否決すべきものと決しました。

その他の議案は総員賛成により、可決すべきものと決しました。



西堀 幸 議員

○ボランティア団体が無料で使用できる部屋の整備および無料で使用できる部屋の確保について

ボランティア団体の無料の部屋の整備と確保について

問 伊吹地域の愛らんど、近江地域のやすらぎハウス、米原地域のきらめきステーション、山東地域の柏原福祉交流センターにボランティア団体が無料で使用できる部屋がある。

各地域のボランティア施設に行き、それぞれの担当者に現状を聞き取り、この目で確認をしてきたが、まだまだ問題点が山積していると感じている。市は、住民主体の活動環境や支援体制の整備についてどのような働きかけや、取り組みをしてきたのか。

答 公の施設の使用料は、施設を利用されるすべての市民から受益者負担として徴収し、減免の取り扱いも統一した経過があります。この間、地域住民の方が活動しやすい環境となるよう、ボランティアのニーズを把握しながら関係団体と調整し、検討してきました。本定例会で提案します、米原市地域福祉センター条例の一部改正では、地域福祉センターの使用料について、住民の福祉の増進に寄与すると認める福祉活動団体等が使用するときには免除とする規定を追加しました。

問 ボランティア団体を対象とした社会福祉協議会福祉団体等活動推進補助金について、現在どれだけの団体が活用されているのか。少子高齢化の社会に向かっている中、ボランティアの協力なしでは成り立たない時代に向かっている。

答 昨年の第2回定例会の一般質問では、この補助金の見直しを行ったとの答弁があったが、市として住民やボランティアに向けて、利用料に補助金を使用するようにと、広報や情報提供をどのようにしてきたのか。

問 ボランティア団体知と合わせてボランティア養成講座受講者に情報提供しています。今後ボランティアセンターと連携し、活動しやすい環境整備に努めていきます。

答 現在、山東支所の別館一階部分のすべてを、山東地域福祉センターと位置づけ、フロアのレイアウト等、協議を行っています。

なお、山東支所は令和3年5月以降に改修工事を行う予定であり、令和4年4月以降の運用の開始に向け準備を進めています。



ボランティア団体
おもちゃの茶茶茶の活動風景
(布を素材にやさしい感触のおもちゃを手作りしています。福祉用品等、依頼品もつくっています。)



中川 松雄 議員

○コロナ禍における学校授業への影響について ○PCR検査について

臨時休業で
影響を受けた授業の
回復について

問 行事縮小、短縮授業、土曜日授業等が行われた。

9月の一般質問では、全ての学校で10月頃には正常に授業が戻るとの答弁であったが、現状はどうか。

答 市内小中学校では、臨時休業に伴う学習保障のため、夏季休業の短縮ならびに行事の精選、一日の授業時間を増やすなどの工夫を行い、授業時間の確保に努めました。

これにより、11月末時点で、本来の年間指導計画の状況にまで回復しています。

問 いじめ、不登校の状況に変化はあったのか。

答 臨時休業明けのい

じめの状況は、昨年度の同時期と比較して、報告件数に大きな変化はありませんでした。

一方、不登校の状況は、過去に不登校傾向にあった児童が登校を渋ったり、ゲーム依存になる等といった事案が二学期以降に発生しています。不登校に対しては、早期の段階で対応を進める事が重要で、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの外部専門家の助言も受けながら、きめ細やかな対応を行って行きたいと考えています。

問 長引くコロナ禍で授業に影響が出ることも予測されるが、今後に備えた対応策は。

答 今後の感染状況を踏まえ、これまでの感染症対策に加え、各教室における換気や加湿

等を行い、学校の機能が維持できるよう努めます。

PCR検査について

問 11月に変更されたPCR検査の流れとその内容は。

答 発熱などの症状で新型コロナウイルス感染症の疑いがある方については、以前は帰国者接触者相談センターを介して受診を行っていましたが、令和2年11月から相談、受診方法が変更され、現在は、かかりつけ医などの医療機関で受診できるようになりました。

受診に際しては、来院前に必ず電話等で連絡をした上で、医療機関が指定する方法で受診していただくこととなります。濃厚接触者として保健所から特定

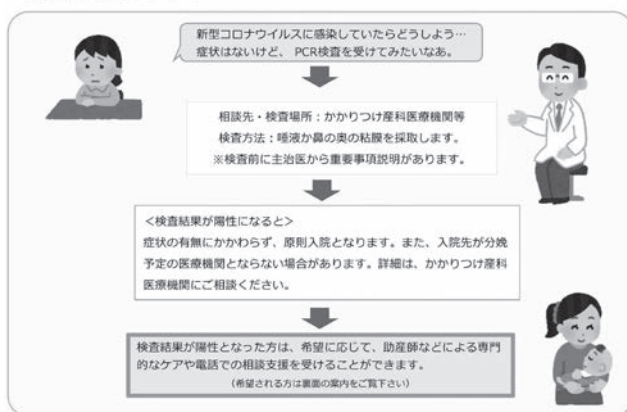
された場合は、保健所の指示に従って、検査を受けていただくこととなります。

問 自費での検査の補助はないのか。

答 県では、妊娠35週前後で検査を希望される方に対し、かかりつけ産科医を窓口として、県内6力所の検査受け入れ医療機関を準備し、検査費用補助を実施し

ています。高齢者や、基礎疾患をお持ちの方など重症化しやすい方や、高齢者が利用される福祉施設内でのクラスター防止を考えると早期対応は重要と考えますが、検査を行う医療機関が少ないこともあり、補助制度の実施は難しいと考えています。

■検査までのフローチャート



滋賀県のチラシ「新型コロナウイルス感染症に不安をかかえる妊婦の方へ」から一部抜粋(対象者の拡大が待ち望まれる)



磯谷 晃 議員

- 年末年始を除き、可燃ごみ完全週2日収集へ
- 伊吹山テレビでの学力補充動画配信
- コロナ禍の影響による税収の落ち込み

可燃ごみ
完全週2日
収集について

問 月曜日は、祝祭日と重なることが多いが月・木曜日収集パターンと火・金曜日収集パターンでは、収集回数に違いはあるか。

また、祝祭日と重なる月曜日でも収集があったが、どのような場合、収集するのか。

答 収集回数は、1年を通して同じ回数になるように調整されている。2年度は、年間98回の収集です。

火・金曜日収集は、

暦どおりで、月・木曜日は祝日のハッピーマウンデーを利用し、同じ回数になるように祝日でも収集する日をあらかじめ設定しています。収集日は、クリーンカレンダーやスマートフォン用アプリ、「こほくる〜る」で、事前に1年間分をお知らせしています。

問 2年度は、収集回数98回だった。元年度および平成30年度は、何回収集したのか。

答 元年度は、100回で、平成30年度は、101回でした。

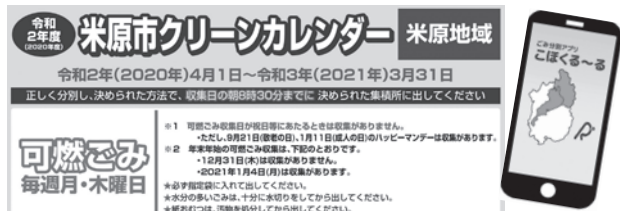
問 年末年始を除き、カレンダーどおり祝祭日を含めて、可燃ごみ週2回完全収集へ移行できないのか。

答 現在のところ完全週2回収集は行っておりません。

可燃ごみの収集において、1週間以上収集日が空かないようにしています。

しかしながら、ごみのかごを複数設置するなど工夫していただいている自治会もあり、今後さらに可燃ごみの

量が増えるようであれば、市民サービス向上の観点から、関係機関と協議のうえ、完全週2回収集を検討する必要があると考えています。



クリーンカレンダーとアプリ「こほくる〜る」
平成30年度の収集実績は101回、ほんのわずかな日数を足せば、週2日完全収集となる。一度カレンダーとにらめっこしてください。

伊吹山テレビ
による学力補充
の取り組みについて

問 伊吹山テレビを活用した学力補充の取り組みについて、反省点、苦慮された点等を含め、講評をお願いしたい。

また、今後も継続する考えはあるのか。

答 本年度、作成した42本の学習支援動画は、市内小中学校の教員の協力を得て作成しました。1本の動画を作成するためには、動画企画・資料作成・リハ・サル・収録の作業が必要であり、教員には日々の授業と並行しての作成であったため、かなりの負担があったと聞いています。

しかしながら、保護者と一緒に回答していただいたアンケート結果では、「この動画が「学習内容を理解するのに役立った。」と回答した児童生徒が約7割いたことから動画配信の成

果はあったと考えています。

今後については、子どもたちの学力向上に役立つよう、教員の負担にも配慮しながら、配信時期や対象学年、教科等について検討を現在進めているところです。

コロナ禍の影響による
税収の落ち込み

問 コロナ禍における法人税、住民税の減少割合の見込みは。

答 3年度の予算は、現在編成中であり、未確定ですが、元年度決算額と比較し、法人市民税は、約1億円の減で、減収割合は約26%、個人住民税は、約1億2千万円の減で、減収割合は約6%と見込んでいます。



鏑田 明 議員

○人権問題の認識と所見について

○DV(ドメスティック・バイオレンス)について

○被害者の保護(シェルター)について

人権問題について

問 市長の認識と所見について。

答 本市では、人権尊重のまちとして「米原市人権尊重都市」を宣言し、人権が尊重される明るい住みよいまちを目指しています。

しかし、私たちの身の回りには、人権問題が依然として存在し、昨今の状況では、新型コロナウイルス感染症による関係者とその家族に対する誹謗中傷、不当な差別、偏見、いじめ等が発生しており心を痛めています。さらに、インターネットの普及による深刻な人権侵害や性的少数者など



第72回 人権週間ポスター

への新たな問題も発生しています。

本市では、一人一人の人権が尊重され、個性や違いを超えて、多様な主体が共生する社会を実現するため、令和2年2月に「米原市人権施策基本方針」を改訂しました。市長としては、社会的弱者の方々にしっかりと寄り添い、「私は一人ではない、みんなで支え合っている。」そのことを実感できる温かい地域社会があることが幸せであり、この地域で暮らしているという思いにつながると考えています。

今後この基本方針のもと、誰一人取り残さないという人権尊重の視点に立ち、一人一人に寄り添うまちづくりをより一層進めていきます。

DV(ドメスティック・バイオレンス)について

問 過去3年間の被害状況と相談件数の推移について。

答 件数については、平成29年度の相談は、12人から49件、平成30年度は、11人から60件、元年度は、17人から44件でした。

問 DV被害者支援策について。

答 子どもがいる家庭の場合は「母子父子自立支援」の枠組みで対応し、それ以外は人権政策課職員が対応しています。加害者による追跡の危険があり、避難を希望する場合は一時保護所への入所を支援しています。

問 被害者を救済するための協力体制について。

答 状況や段階に応じ

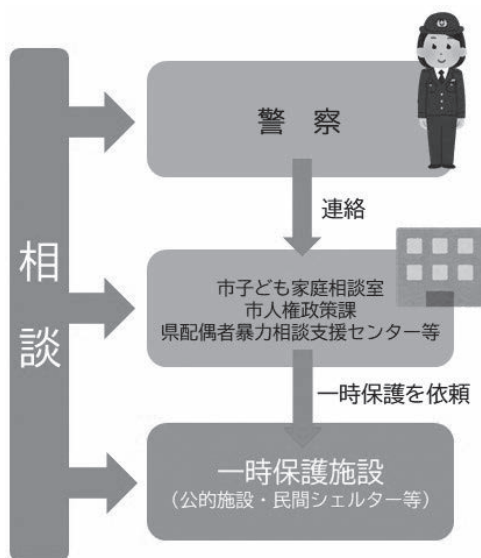
て、関係各課および警察、一時保護所、医療機関等と連携し対応しています。

また、高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議や要保護児童対策地域協議会等を開催し情報共有を行い、対応を検討しています。

被害者の保護(シェルター)について

問 施設数は不足していないか。

答 県内に一時保護施設が2カ所あります。昨年の一時保護数は延べ55件ありましたが最も利用が多い時でも満室になりませんでした。



一時保護施設入居の流れ

相談件数や検挙数は多いのに部屋が空いている。入居基準が厳しいのか、民間シェルターの利用が増えているなどの理由があるのではないか。



後藤 英樹 議員

○市住民投票条例の現況

○米原駅東口まちづくりと市統合庁舎

市の住民投票条例の 現況について

問 米原駅と市統合庁舎の連絡通路の審議の際、なぜ住民投票を市長発議からでも、検討されなかったのか。

答 これまで議会で十分議論を重ねてきたことを踏まえ、住民に直接その意思を確認する必要があることから検討していません。

問 全国の他自治体の住民投票を実施したさまざまなケースと比較して、市が住民投票を検討する際の具体的な基準は。

答 住民投票に付することができる重要事項は、市全体に重大な影響をおよぼす事項、または、市および住民全体に利害関係を有する事項で、住民に直接意思を確認する必要がある

と認められるものです。加えて、あらかじめ議会に協議を求めなければならぬとしており、議会との協議で個々の判断がなされると考えます。

問 全国の住民投票の例では、米原市の基準ではできるともできないと取れるものがあるが、比較しての解釈や具体的な基準は。

答 それぞれの自治体で議論された結果であり、本市条例と比較できません。

議会で議論を大きく二分する事案や市民の代表である議員としてもその判断が困難な事案の場合など民意を確認する必要があると判断された案件で市全体に重大な影響を及ぼす事案が対象です。

問 当日投票所は減少の予定で、近年、投票比率が急増している期日前投票所は現状維持である。

住民投票もこれに準じた方式で、数千万円程度の予算をかけ実施され、投票率が50%に満たないと開票すらされない。

一人でも多く投票に参加しやすいよう、住民の民意をくみ取ることができるよう環境をととのえるのが住民投票の本旨ではないか。

答 住民投票条例第18条に情報の提供の規定があり、争点や論点を明確にしたうえで市が持つあらゆる広報手段でお知らせします。

米原駅東口まちづくり と市統合庁舎について

問 現在の進捗状況や今後の見通しは。

答 東口まちづくりは

コロナ禍の影響により、企業活動が停滞したことや収益見通しについて再検討が必要となりました。これにより今後、発注予定の実施設計や建築の着手時期が当初計画より、1年延期となり、まち開きについても令和5年春まで延期をせざるを得ない状況です。

なお、東口まちづくり事業用地については、令和3年6月をめどに県公有財産審議会に諮る予定で準備をしています。

また、市統合庁舎建設は12月1日現在で工事進捗率は88%で、令和3年3月の完成に向けて進めています。

問 過去の議会審議の質疑からも明らかであるが、米原駅東口まちづくりのにぎわいを創出するために市統合庁



令和3年3月完成予定の市統合庁舎正面(令和2年12月4日現在)

舎が東口に選定されたのでは。

答 まちづくり協議会において、計画どおりにぎわい創出が行われるものと期待しています。

問 令和3年6月の県公有財産審議会の件が進まない場合は。

答 市としても6月に審議会に諮れるように全面的にバックアップを進めていきます。



山脇 正孝 議員

○学校図書館整備等5か年計画をふまえた 図書の拡充を求める

○緊急事態における 保育所等の感染予防対策と運営計画を問う

学校図書館 図書費の増額を

問 学校図書館図書整備費、学校図書館新聞配備費、学校図書配置費として支出する最新年度の予算額を示していただきたい。

答 学校図書整備費は、2年度は、小学校で122万8千円、中学校で93万9千円の予算額となっています。学校図書館新聞配備費は、小学校2校で新聞を配備されていますが、新聞販売店のご厚意により、費用は掛かっていません。学校図書配置費は、2年度小学校で294万6千円、中学校で135万3千円の予算です。

問 米原市の学校図書館図書整備費は、県下市町で最低クラスの額となっている。この現状をどう認識されるか。

答 予算が少ないと言われたが、本市の規模で2つの公立図書館をもって連携して各教室に貸し出してもらっています。全体で2千万円かけて本を買った年度もあります。予算の使い方は、メリハリをつけてやっています。

問 実際に米原市に交付されている地方交付税額の私の試算によると、学校図書館図書整備費として年間、小学校で約440万円、中学校で約400万円交付されているはずだ。だが実際は、小学校約123万円、中学校約94万円の図書整備費しかなくあまりに低い額だ。重点的に来年度予算で増額すべきだが。

答 今後、担当部局におきまして、図書館司書、学校図書館のあり

方や整備計画の方針など一定整理されて予算要求された際は、その必要性を確認した上で予算措置の判断をしていきます。

問 市の学校図書館図書整備費が低いのは、整備費の予算算定方式がないことが原因だ。図書館図書予算の算定方式を策定すべきだが。

答 学校図書館の図書整備費は、本市の予算編制方針にのっとり、教育部の枠配分の範囲で各校の現状や要求に応じて予算計上しています。

問 他の市町並みに図書予算の算定方式を策定するよう検討を。

答 学校図書館をリニューアルした学校から、学級数や児童生徒数などの合理的な算定方式を示した上で学校経営方針にもとづき、予算

要求できるよう検討します。ただ、一時ではなく複数年度かけて整備するなど予算配分調整は必要です。

密集を防ぎ、 適切な保育を

問 密集を防ぎつつ、適切な保育を行うことが可能か。また保育施設に感染者が出た場合はもちろん、さまざま

なケースを想定して休園と代替措置も計画に入れているか。

答 保育所等は、性質上密集を避けることは困難で、職員のマスクの着用、手洗いのほか、換気や消毒の徹底など、可能な限りの感染予防対策を講じています。

今後も、予防対策をとりながら運営を継続し、休園や代替措置については計画していません。



リニューアルされた学校図書館

ここが知りたい

・ 聞きたいQ&A 一般質問



鹿取 和幸 議員

○コロナ禍における学校教育について
○社会教育の充実について
○(仮称)長岡志賀谷線道路新設計画について

コロナ禍における
学校教育について

問 緊急事態宣言後、

学校教育での取り組みの具体的な成果と評価は。

答 臨時休業の間、家庭訪問等で子どもたちの健康状態の把握と家庭学習の支援に努めました。また、期間の後半からは、感染症対策を行い、分散登校を実施しました。

これにより生活・学習両面からコロナ禍で大きな影響を受けている子どもの支援を行い、スムーズな学校再開につなげることができました。

また、学校再開後は、教職員やボランティアによる消毒作業をはじめ、十分な感染症対策を行いながら、行事の精選、夏休みの短縮、教

育課程の再編や指導方法の工夫等により授業時数の確保に努めてきました。

現在、すべての学校で臨時休業による学習の遅れは回復できています。

社会教育の充実
について

問 新型コロナウイルス感染症をふまえた、社会教育の取り組みは。

答 国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所で学習することができ、その成果を適切に生かすことできる社会の実現が求められています。

この社会教育の推進を図るため、公民館や図書館、資料館等で、学

習の機会や情報の提供等、社会教育の振興に努めてきました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、教育施設では、周辺地域の閉館による影響もあり臨時休館をした時期もありました。

現在は、非接触型の体温測定器や図書消毒器、消毒液の設置、3密を避けるための人数制限等の感染症対策を講じて開館しています。

今後、コロナ禍における新しい生活様式を踏まえた対策を講じながら、市民の学びの場の継続した提供を行います。

仮称長岡志賀谷線の
道路新設計画について

問 現在の進捗状況は。
答 仮称長岡志賀谷線は、米原市道路網整備

計画に位置付け、整備を進めています。元年度に概略設計を行い、事業費に見合う効果があることを確認しています。

本年度は、鉦山の事業地内を通過することから概略ルートに基づき、用地買収を含め、事業者との協議や法手続きの整理などを進めています。

問 困難な点と今後の進め方は。

答 鉦山の事業地内を通過し、さらに山腹を切り開いて道路を整備するため、この区間の費用をどれだけ低減化できるかが事業を進める上での大きな鍵となります。

そのため、鉦山事業者の自事業で、道路の形態に合わせて山腹を掘削していただき、事業費を大幅に圧縮で

きるよう協議しています。しかし、前例が無いため、市と事業者との役割分担や法手続きの整理に時間を要しています。

今後も引き続きスムーズに事業が進むよう、関係機関や事業者との協議を進めます。



起点：東黒田駐在所付近から撮影

仮称長岡志賀谷線の
起点と終点



終点：山東小学校付近から撮影



澤井 明美 議員

○小泉以北の曲谷線でのまいちゃんバス・まいちゃん号の運行状況について

○身体障がい者の生活支援について

まいちゃんバス・まいちゃん号の運行状況

問 まいちゃんバスの土日、祝日の運行は。

答 伊吹北部地域における土日、祝日の乗車人数は一日当たり3・1人と少なく、定時運行は非効率であること



まいちゃんバスの利用風景

から予約制のまいちゃん号の運行のみとしています。

問 まいちゃんバスを米原駅まで循環バスとして運行できないか。

答 まいちゃんバスは、最寄りの近江長岡駅に接続しており、米原駅にアクセスできること

から、米原駅まで運行する考えはありません。

問 障がい者の計画相談の支援は。

答 短期入所や、生活介護等のサービスがあり、ご家族には一定の軽減が図れています。

問 まいちゃんバスの運行回数を増やせないか。

答 新たな車両やドライバの確保により運行経費が増大することから、現在の利用状況の中で運行回数を増やす考えはありません。

問 市としてのヘルパー養成対策は。

答 研修受講者に対する補助金の交付や、講師派遣などの支援をしています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

問 まいちゃん号のドア・ツー・ドア（家の前まで）運行は。

答 まいちゃん号は、公共施設をはじめ、医療施設や商業施設などの目的地となる施設を網羅しているほか、自治会との調整により複数の停留所を設置しており、現時点では、ドア・ツー・ドア運行はありません。

問 新庁舎は、誰もが利用しやすいか。

答 新庁舎整備に当たっては、各障がい者団体の方々と意見交換を8回開催し、重度の障がいを持つ方を含め、誰もが使いやすいバリアフリーの施設整備に努めています。

ここが知りたい

・ 聞きたいQ&A 一般質問



今中 力松 議員

○5年後の林道改良工事完成を見据えて 伊吹山3合目の観光開発の展望を問う

3合目までの林道 改良工事の進捗状況

問 総事業費、約2億6千万円で、国50%、県25%、上野自治会の分担金は3、4%、残りを市が負担する工事は、10年計画の5年目であるが進捗は。

答 この工事は、平成27年12月に策定された伊吹山活性化プランに基づくもので、直線区間を幅員4メートルに、カーブの箇所は2級林道規格に合わせた拡幅を行います。

麓から3合目までの4.5キロメートルの区間で、曲線改良や待避所新設が主な整備です。

工事実績は、元年度末で、曲線部改良4カ所、本年度は、全12工区中、1合目から3合目間の4工区の改良工事

が完了予定です。

問 5年後に完成のめどは立っているか。

答 今後、工事予定の林道口から1合目は、道路幅員が狭く通行規制等を伴うため、地元の意向を確認し、環境面に配慮し、当初計画どおり7年度に完了できると努めます。

問 1合目で営業されている事業者への配慮は。

答 影響が最小となるよう、う回路も含めて地元と調整していきます。

問 待避所の数と位置についての計画は。

答 待避所は9カ所です。現地の地形等を考慮し、適切な場所に設置します。

3合目に残存する ホテルの抵当権問題

問 抵当権に対する法的手段の進展は。

答 弁護士相談の結果、あくまで建物所有者である事業者の責任で抵当権を抹消されるべきだが、かなわない場合は所有権に基づく妨害排除請求権を行使するほかないということです。

問 建物所有者の事業者の所在がつかめず、自ら抵当権を抹消する可能性が極めて薄いなら、土地の所有者である地元上野自治会が主体となり、3合目に残存するホテル撤去に伴う裁判を起こされるよう、市は強く申し入れをしてはどうか。

答 法的手段を取らざるを得ない状況と感じていますので、裁判を起こしていただくよう強く働きかけます。

問 林道完成が見込まれる5年後を見据えて、

伊吹山の観光開発を強力に推し進めるために、伊吹山活性化委員会に、議員など地元と行政の橋渡し役となる人材を入れ団体を強化していく必要があると思うが。

答 本年度は、伊吹山活性化委員会は組織化されていません。

問 誰の判断か。

答 役員の方と残りの事業について折衝した折、地元自治会が主体となって推進していく必要性は低いと説明されました。詳細や意図、状況まではお答えいただけませんでした。

問 上野自治会の皆さんの総意か。

答 総会に匹敵する協議会で議決したとの説明でした。

問 連携協働するはずの市に相談はあったか。

答 事前の相談はありませんでした。

問 議員も伊吹山活性化委員会に入って、地元自治会の方々と市と協力し伊吹山活性化事業の推進に力を尽くしたいと考えるがどうか。

答 組織の再結成に向けて、提案の件も含め、地元自治会に働きかけていきます。



改良工事が進む林道西出大谷線



田中 眞示 議員

○緊急浚渫推進事業について

○集落ぐるみの鳥獣害総合対策支援事業について

緊急浚渫推進事業 について

問 市内の緊急浚渫推進事業計画の対象となる河川は。

答 県が令和2年から6年に実施する計画で、天野川、梓川、丹生川、和佐川、黒田川、土川、びわだ川、油里川、弥高川の9河川が対象です。



天野川の浚渫工事状況

問 天野川および姉川のしゅんせつ計画の範囲は。

答 天野川は令和2年に天野川橋から着手、3期に分け1200以下流まで実施します。

姉川は、河口部から6カ所の予定ですが、最上流箇所は、長浜市相模庭町であり、米原市域での計画はありません。

問 しゅんせつ残土の種類と処分先は。

答 残土の土質はおおむね、粘土混じりの砂レキです。

処分先は、公共事業の造成盛り土を優先し、搬入しています。具体的には、天野川のしゅんせつ土砂は長岡バイパスで使用しています。

問 しゅんせつ土砂の処分先の確保は。

答 湖北広域行政事務センター新施設建設用地に造成盛り土が必要のため、3年度までは市の仮置き場で管理し、4年度からしゅんせつ残土を搬入します。それ以降については確保されていません。

問 7年度以降のしゅんせつの計画は。

答 7年度以降の計画はありません。状況に応じて対応されます。

問 河川愛護活動の残土処分は。

答 河川愛護活動の残土処分については、自治会や自治会が委託された業者に処分をお願いしています。なお、処分地の確保が図れるよう、河川愛護作業の委託料、処分料の増額を県に要望していきま

集落ぐるみの鳥獣害 総合対策支援事業 について

問 台風等の自然災害による既設獣害柵の被害状況の把握は。

答 市内の獣害防止柵は、国、県、市の補助金を活用し、49の自治会

等で取り生まれ、総延長は約106キロです。適切な維持管理状況を把握するため、毎年、維持管理に係る状況報告書の提出を各自治会等

問 獣害防止柵設置済みの自治会の内、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業に取り組み

答 獣害防止柵設置済みの49自治会等の内、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業に取り組み

問 自治会の永続的な獣害防止柵の維持管理は。

答 米原市集落ぐるみの鳥獣害総合対策支援事業の交付期間が終了した場合には、世代を

つなぐ農村まるごと保全向上対策事業を活用した維持管理をお願いしていました。

しかし、多くの要望を受け、要望事項の内容を効果的に実施できるように交付対象事業の追加を検討しています。

問 大規模な自然災害等による獣害防止柵の被害の復旧支援策は。

答 修繕費用は、現在1年度当たり上限20万円の範囲で支援しています。

近年の大規模災害等の被害に対する復旧支援拡大を図るため交付対象事業の追加を検討しています。



台風の倒木で破損した獣害柵



細野 正行 議員

- 食品ロス削減推進法について
- 滋賀県一子育てしやすいまちを創るについて
- 使いやすいホームページの充実を

食品ロスへの 今後の対応

問 本市の食品ロスへのこれまでの啓発と取り組みは。

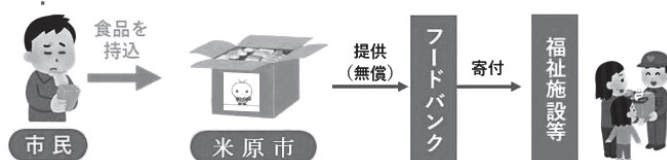
答 市では、食品ロスの削減の推進を図るため、まいばら協働事業提案制度の応募団体と連携し、環境フォーラムで、食品ロスの削減取り組みのPRや廃棄食材を活用した料理レシピの紹介などの啓発等、食品ロスへの取り組みを実行しています。

問 県では、フードドライブの取り組みをしているが、本市の取り組みは。

答 フードドライブとは、家庭等で余っている食品を持ち寄り、フードバンク等の活動団体へ寄付するものです。本市においても、食品ロス削減推進を図

るために必要な仕組みです。今後のフードドライブの実施については、フードバンク活動団体等と連携し進めます。

特売で買った缶詰やいただきものがたくさん残っている…
工夫はしてみたけれど、どうしても家庭では食べきれない…



フードドライブの流れ

滋賀県一 子育てしやすい まち創りとは

問 米原創生総合戦略では、滋賀県一子育てしやすいまちを創るとありますが、何をもちて県一となるのか。

答 保育環境の充実をはじめ、中学生までの医療費無料化や不妊治療費の助成、給付型奨学金による経済的負担の軽減、独自の子育て支援や教育・文化の質の向上に取り組み、若者や子育て世代が「滋賀県一子育てしやすいまち」と実感できるまちを目指しています。

問 結婚・出産・子育ての希望をかなえる施策の充実とあるがどのような施策か。

答 結婚相談、不妊治療費等の助成や国の施策に先んじて保育環境の充実を進め、給付型奨学金の給付などによる学習環境の支援にも取り組んできました。

問 出産祝い金の創設が必要と思うが、今後の対応は。

答 出産された家庭の経済的負担が一時的に軽減されるものと考えています。

子育て世代を応援するため、幅広い経済的負担の軽減となるよう保育環境の充実など総合的な子育て施策を進めます。

ホームページを 使いやすく

問 市公式ウェブサイトの検索システムを利用しても、必要としている情報になかなかどり着けないが改善できないか。

答 検索エンジンから直接アクセスしたときでも、一定の検索性を維持できるよう、機能を配置しています。

しかし、指摘のとおり、適切に選択していかない情報にたどり着けないことや、目的のページを探すのに時間がかかるなどの課題が生じているため、新たな機能の付加も検討します。

問 市民サービス向上のため、Aーを使ったチャットボットを導入してはどうか。

答 チャットボットは、対話形式で問い合わせ対応を行うもので、検索精度の向上が期待されるコンピュータプログラムです。

検索に不慣れな方や、スマートフォンを使い慣れている若年層などには、分かりやすい検索方法です。そのため、市民サービスの向上に役立つと考えており、次期リニューアルに向け、導入を検討します。



北村 喜代隆 議員

- 学校図書館のデジタル化と学校間を結ぶネットワークは
- 全国農地ナビの課題と利用促進の取り組み
- 市役所 ICT化はどう進める



図書館システム(上)と 土川賢三文庫(下)



学校の図書館システムは

問 学校司書の提案で、米原中学校と坂田小学校が導入した図書館システムとは。

答 蔵書の管理はもちろん、貸し出し冊数や

返却確認、貸し出し作業が容易にできます。児童生徒の読書傾向の把握や読書活動の推進さらに、学習に効果的な図書を検索しやすくするなど子どもたちの教育に役立ちます。

市内全小中学校への導入は

問 米原中学校、坂田小学校の図書館システムは、共に地域の浄財

等が財源だった。浄財といえば、昭和62年、坂田小学校に土川賢三文庫が作られた。図書室

には土川氏の写真と共にご寄付の経緯が掲示してある。当時そろえられた本棚には文庫名を、さらに蔵書の背表紙には文庫のラベルが貼られ、今に伝えている。地域で支える学校

なのだ。とはいえ、システムには今後の維持費も掛かる。

答 教育委員会が管理し、市内すべての小中学校に導入すべきでは。

問 図書館システムは、学校や子どもたちに有効です。導入に向け検討します。

ネットワークは。

答 学校間や市立図書館とのネットワーク構築やサーバーの配置、クラウド環境の整備等を検討します。

問 現在のネットワークは

学校単位で閉じている。学校間で業務をつなぐ計画は。

答 統合庁舎完成にあわせ、情報ネットワークの基盤整備を進めています。学校間を結び、事務処理の一本化を図ります。また、ICT推進員の配置や学校を巡回するICT支援員などの専門人材の確保と対応が必要と考え

ます。さらに市長部局の関連所管課とも連携していきます。



誰もが使える「全国農地ナビ」

問 全国農地ナビの情報が一部誤っている。更新は。

答 補正予算を追加し、早急に米原市分を更新します。

問 活用は。

答 人・農地プラン策定等に役立つため、利用促進に努めます。

問 市役所 ICT化推進の体制は。

答 次長級職員を中心とした組織を設置し、部局横断で課題解決に取り組めます。

ここが知りたい

・ 聞きたいQ&A 一般質問



中川 雅史 議員

- 詐欺事件の撲滅について
- GoToトラベル後のビワイチについて
- 小・中学校の入学式の日取りについて

振り込め詐欺や
訪問販売詐欺の実態

問 特殊(振り込め)詐欺の被害件数と被害額は。

答 令和2年1～10月末までに、キャッシュカードを騙し取る、すり替え詐欺が1件発生し、被害額は約150万円です。

問 訪問販売による詐欺の被害件数は。また、相談件数は。

答 訪問販売による詐欺事件は発生していませんが、市の消費生活相談窓口には6件の相談が寄せられています。

問 今後の対策は。

答 不審電話等が発生した際、広報まいばらや伊吹山テレビ、防災情報伝達システムによる放送、携帯電話等へ緊急情報を流すなど、注意や警戒の呼びかけ

を行っています。

GoToトラベルの
ビワイチへの効果

問 米原駅サイクルステーションの稼働率は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響により4～5月は臨時休業、再開後6～10月までの利用件数は825件、前年同時期に比べ77%の稼働率です。なお、直近の10月は前年同時期と比べ97%まで回復しています。

問 ビワイチが楽しめる環境整備は。

答 県では県道大津能登川長浜線をはじめとし、ビワイチの整備事業が進められています。元年度から青色の路面標示や路肩を改良し自転車走行帯の整備が行われています。本年度は距離標示や観光地標

示などの案内標識の整備が行われています。

市は磯集落の湖岸沿い、市道磯北町南町線に自転車の走行ルートを示した青矢羽と青破線を路面標示します。なお、既に青矢羽は完了し、本年度は青破線を整備します。

問 県や他市との連携は。

答 県主体で推進する琵琶湖を一周するサイクリングロード「ビワイチ」は国のナショナルサイクルートにも選ばれ、スタート・ゴールとなるビワイチの玄関口に米原駅が位置付けられています。

県や関係市町とも連携し、ビワイチを推進しており、米原駅構内にサイクルステーションの設置や、さらに市内を巡る独自のサイクルートの作成、自転車



コロナ禍でも楽しく、環境にも優しく、健康にも繋がる
“ビワイチ” (写真提供：NPO法人 五環生活)

車旅行者を対象としたグルメイベントの開催等、自転車観光の推進に取り組んでいます。現在、コロナ禍において、自転車は周遊観光の手段として、さらに注目が高まっており、引き続き県や関係市町と連携し、受け入れ態勢の充実を図ります。

小学校と中学校で
重なる入学式の日程

問 来年度4月に中学校の入学式を同時に迎える家庭の数は。

答 学齢簿により確認したところ、該当の家庭数は16世帯です。

問 他市では重ならない対応をされていると聞か、当市の対応は。

答 市内には、同じ校区内でも小中学校の入学式の時間を午前と午後に分け、実施している校区もあります。しかし、高等学校の入学式も同日に行われているため、比較的年齢の近い中学校と高等学校の入学式が同時刻にならないように設定している中学校が多いというのが現状です。

次回 令和3年第1回(3月) 定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
	8 開会 予算委員会	9	10 一般質問	11 一般質問	12 総務教育 委員会・ 予算分科会	13
14	15 総務教育 委員会・ 予算分科会	16 健康福祉 委員会・ 予算分科会	17 健康福祉 委員会・ 予算分科会	18 産業建設 委員会・ 予算分科会	19 産業建設 委員会・ 予算分科会	20
21	22	23	24 予算委員会 議会運営委員会	25 閉会		

【開会予定時刻】

開会日：10:00、一般質問・委員会：9:30、閉会日：10:15

※日程および時間は、変更になる場合があります。

議会の傍聴

傍聴を希望される方は、当日に米原市役所
山東庁舎3階・議会事務局へお越しください。
※新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴席の間隔を
あけるなどの対策を行っています。

本会議の 中継

開会日、代表・一般質問、閉会日の本会議の様
様を伊吹山テレビでご覧いただけます。

本会議の 録画配信

本会議の様様を録画配信しています。
<http://www.city.maibara.lg.jp/>

編集後記

新型コロナウイルスが、中国の武漢市で公式に
確認されたのが、一昨年の12月末でした。その後
わずか2カ月余りでヨーロッパに拡散し、またた
く間にアメリカ、日本など世界中に広がりました。
昨年1年間には全国民が、この新型コロナウイルス
感染症対策に翻弄されながらも、他の国々と比
べて感染者数や死亡者数が極めて少ない理由とし
て、国民性や公衆衛生の認識の高さが指摘されて
います。しかしながら第3波の襲来で、経済と新
型コロナウイルス対策を両立させることの難しさ
が露呈されました。

わが国では新型コロナウイルスの終息までに、
今後1年から2年ほどはかかると思われる状況に
あります。厳しい生活環境がまだまだ続くことになりま
すが、市民一人一人の命と暮らしを守るため、国県の
支援も受け、議会として行政と万全の連携を取り
ながら、あらゆる施策を講じていきます。

(堀江 一三)



議長 松宮 信幸
副議長 堀江 一三
委員 田中 眞示
委員 堀江 一三
委員 西堀 幸
委員 北村喜代隆
委員 後藤 英樹
委員 矢野 邦昭
議員 松宮 信幸

議会の動き

10月

- 2日 第2回滋賀県市町村職員退職手当組合議会定例会
- 6日 議員報酬等の在り方に関する審議会(第4回)
- 7日 クリーンプラント管理運営委員会
- 13日 議会だより編集委員会
- 14日 健康福祉常任委員会
- 18日 市総合防災訓練
- 20日 議会だより正副委員長会議
長浜・米原市議会連絡協議会県・市議会懇談会
- 21日 委員会協議会(総教・健福常任委員会)
- 23日 議会ICT化推進プロジェクトチーム会議
クリスタルプラザ管理運営委員会
- 27日 議員報酬等の在り方に関する審議会(第5回)
- 28日 会派代表者会議
- 29日 米原駅周辺都市整備特別委員会
- 30日 議会運営委員会

11月

- 6日 第2回臨時会
議員全員協議会、予算常任委員会(全体会)、
総務教育常任委員会
- 11日 委員会協議会(3常任委員会)
- 12日 ウイングプラザ管理運営委員会
- 13日 湖北広域行政事務センター議会運営委員会
- 16日 議会運営委員会、湖北地域消防組合議会運営委員会
- 17日 議員全員協議会
市統合庁舎建設に関する特別委員会
- 19日 議員全員協議会、産業建設常任委員会
- 24日 湖北広域行政事務センター議会定例会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 湖北地域消防組合議会定例会
- 27日 定例会【初日】開会
議員全員協議会、予算常任委員会(全体会)、
総務教育常任委員会
議会だより編集委員会

12月

- 1日 議会運営委員会
- 2日 定例会【2日目】一般質問
- 3日 定例会【3日目】一般質問
- 8日 健康福祉常任委員会・予算常任委員会健康福祉分科会
- 9日 産業建設常任委員会・予算常任委員会産業建設分科会
- 10日 総務教育常任委員会・予算常任委員会総務教育分科会
- 16日 予算常任委員会(全体会)
- 18日 議会運営委員会
- 21日 定例会【最終日】本会議、議員全員協議会、
予算常任委員会(全体会)、総務教育常任委員会
- 22日 議員研修会

議員報酬等の在り方に関する審議会

市議会議員を取り巻く環境の変化を受けて諮問

答申を受け、議会として最終的な方針を決定します

少子高齢化による人口減少、時代の移り変わりによる議員報酬の性質の変化、議員活動の複雑化・多様化など市議会議員を取り巻く環境は変化しています。これを受け、「米原市議会議員の議員報酬等の在り方に関する審議会」（以下「審議会」という。）を設置し、議長から審議会へ、米原市議会としてふさわしい議員報酬、議員定数および政務活動費の在り方について諮問しました。

審議会は6人で構成し（識見者・市民代表）、令和2年7月22日～10月27日までの間、計5回にわたり開催されました。答申としては、議員報酬（月額）は、議長を41万円（現在、40万円）、副議長を35万円（現在、33万円）、その他の議員を33万円（現在、30万円）、議員定数は16人（現在、18人）と改定し、政務活動費は、現行額から月額5千円増額の月額1万5千円までの範囲で見直すことが望ましいとの内容をお示しいただきました。

加えて、金額や人数のみでなく、「女性や若い世代の議員が少ないことから、だれもが参画しやすい議会を目指すため、議会や議員を魅力ある姿に変えていかなければならない。」「議会活動の見える化が必要である。」「議員および議会全体の質を向上するため研修会を行い、施策の立案、機能の向上を図るべきである。」などのご意見もいただきました。

この答申を受け、コロナ禍の状況を踏まえ最終的な方針を決めるため、協議を進めています。



議員研修

未曾有の人口減少・超少子高齢社会に備えて

自治体経営時代の行財政改革

12月22日に研修会を開催し、「地方創生もまず取り組むべきは足元の自治体経営の健全化」、「行革は地域を含めた改革。適切な中間支援も重要」、「目的は職員の皆さんが働きやすくなり、地域の皆さんが暮らしやすくなること」など、行財政改革のポイントを学びました。



米原駅東口周辺まちづくり事業（ホテル・物産・飲食・スポーツ・こども園・温浴施設など…）

コロナ禍で迫られる事業戦略の見直し

10月29日の委員会では、米原駅東口周辺まちづくり事業の現況および今後のスケジュールについて説明があり、委員からは、県の公有財産審議会が大きなポイント、数年かけて進めている事業であり、市民の関心も高いため、期限を切りながら進めてほしいなどの意見がありました。

米原駅周辺都市
整備特別委員会

アウトソーシング方式（市のコスト負担は原則なく、収入は事業者からの毎月定額納付）の適否

統合庁舎立体駐車場の効率的な運営に向けて

11月17日の委員会では、庁舎立体駐車場の運営方法や統合庁舎整備関連業務スケジュールの説明と現地視察があり、委員からは、駐車場をアウトソーシング方式で運営することの適否や連絡通路の工事費用、備品の入札等に関する質疑・意見がありました。

市統合庁舎建設に
関する特別委員会特別委員会
レポート